

事業実施主体等取組評価報告書（産地競争力の強化を目的とした整備事業）

（静岡県 平成24年度）

市町村名	事業実施主体名	メニュー① (対象作物・畜種等名)①	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①						メニュー② (対象作物・畜種等名)②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②						特別採算の取組の具体的な実績③	事業内容 (工種・施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
				計画時 (平成16年 平成21年)	6年後 1年後 (平成22年)	7年後 2年後 (平成23年)	8年後 3年後 (平成24年)	目標値 (平成24年)	達成率			計画時 (平成21年)	1年後 (平成22年)	2年後 (平成23年)	3年後 (平成24年)	目標値 (平成24年)	達成率				交付金	都道府県費	市町村費	その他				
				10a a	10a a	10a a	10a a	10a a	10a a			10a a	10a a	10a a	10a a	10a a	10a a				10a a	10a a	10a a	10a a				
富士市	富士市	畑作物・地域特産物(茶)	【畑作物・地域特産物(茶)】10aあたり労働時間を低減	122.41時間	21.5時間	21.5時間	21.5時間	81.2時間	244.8%		10aあたり労働時間は82.4%低減した							耕種作物小規模土地基盤整備 優良品種系統等への改植 1.1ha	3,596,250	1,566,000		2,040,250		H18.3.20	乗用型茶園管理機械に対応した農地の基盤整備の実施により、労働時間が低減目標の達成ができた。	成果目標に対する積極的な取組により、労働時間が低減目標の達成が現れている。		
静岡市	内牧茶園整備組合	畑作物・地域特産物(茶)	【畑作物・地域特産物(茶)】10aあたり労働時間を低減	122.41時間	57.1時間	56.6時間	61.4時間	85.3時間	164.4%		10aあたり労働時間は49.8%低減した							耕種作物小規模土地基盤整備 ・園地改良 1.03ha ・農道整備 0.41ha ・優良品種系統等への改植 0.87ha	20,118,100	9,215,100		5,698,000	5,781,000	H18.3.22	事業実施により乗用型茶園管理機械が導入された。その結果、計画時より61.0%の時間的大幅な労働時間が削減でき、164.4%の達成率とすることができた。	計画時と比べ、大幅に労働時間の低減が図られている。今後は、成園に伴い、労働時間の増加が見込まれるが、引き続き目標の達成が期待できる。		
牧之原市	勝間第3植栽組合	畑作物・地域特産物(茶)	【畑作物・地域特産物(茶)】10aあたり労働時間を低減	119.0時間	82.0時間	81.0時間	71.0時間	83.0時間	133.3%		10aあたり労働時間は40.3%低減した							耕種作物小規模土地基盤整備 ・園地改良 1.12ha ・優良品種系統等への改植 0.87ha	5,145,000	2,672,000	188,000	2,385,000		H18.3.30	老朽化した茶樹を優良品種に改植し、水管理、施肥管理を計画的に実施し、7か年を経て成園化したことにより高品質茶葉の生産が可能となった。また、茶園の整形化と共に乗用型採茶機の導入により効率的な作業環境が整い労働時間の削減につながっている。	県では茶樹の若返りのための改植と乗用型機械の効率的な導入が可能な園地改良を進め作業の省力化を推進している。このような取組をモデル化し地域に波及させた。		
島田市(旧川根町)	大井川農業協同組合	畑作物・地域特産物(茶)	【畑作物・地域特産物(茶)】10aあたり労働時間を低減	126.0時間	86.0時間	86.0時間	86.0時間	88.0時間	105.2%		10aあたり労働時間は31.7%低減した							耕種作物小規模土地基盤整備 ・園地改良 3.51ha ・優良品種系統等への改植 3.51ha	19,426,338	9,254,000	600,000	9,567,338		H18.3.31	優良品種への改植と基盤整備による機械化対応の茶園となったことにより、大幅な省力化が図られ継続的な茶葉経営が可能となった。	県では茶樹の若返りのための改植と乗用型機械の効率的な導入が可能な園地改良を進め作業の省力化を推進している。このような取組をモデル化し地域に波及させた。		
菊川市	神尾南山植栽組合	畑作物・地域特産物(茶)	【畑作物・地域特産物(茶)】10aあたり労働時間を低減	122.41時間	85.75時間	79.32時間	78.79時間	79.71時間	102.1%		10aあたり労働時間は35.6%低減した							耕種作物小規模土地基盤整備 ・園地改良 3.29ha ・優良品種系統等への改植 3.07ha	12,251,615	6,101,000	500,000	5,660,615		H18.3.31	成果目標の、茶園管理時間の削減は、乗用型管理機械による管理が可能となったこと、成園時において大きな削減ができた。	乗用型管理機械に対応できる茶園に整備されたことにより、成園時に労働時間が大幅に低減され、成果目標を達成することができた。		
掛川市	掛川中央茶業(株)(小笠製茶(株))	畑作物・地域特産物(茶)	【畑作物・地域特産物(茶)】10aあたり労働時間を低減	114.3時間	—	85.5時間	72.0時間	75.0時間	107.6%		10aあたり労働時間は37.0%低減した	畑作物・地域特産物(茶)【畑作物・地域特産物(茶)】施設稼働率の増加		170.7	—	219.5	225.6	189.0	300.0%	施設稼働率指数は54.9%増加した	599,760,000	265,490,000	10,000,000	301,100,000	H23.3.14	労働時間は、72時間まで低減され、施設稼働率指数についても稼働日数が74日間に増加したことにより稼働率指数が225.6となり成果目標を達成することができたため、今後も積極的に取り組んでいく。	本事業(荒茶加工施設・加工機導入)の実施により労働時間の向上が図られ、目標が達成されている。引き続き、効率的な茶葉経営が図られるよう支援指導していく。	

都道府県平均達成率	165.3%	総合所見	評価対象のすべての事業において目標を達成しており、十分な事業効果が得られた。
-----------	--------	------	--